

| | | | | | |
|------|---------------|-----------|------------|--------|-----|
| 講義名 | 流通システム論(経営学科) | | | 授業形態 | |
| 担当教員 | 西村 順二 | 開講期・曜日・時限 | 前期 木曜日 3時限 | | |
| | | 単位数 | 2 | 履修開始年次 | 2年生 |

主題と概要

本科目は、マーケティングやローカル・グローバル流通の課題を分析し考察していくために必要となる流通システムの基礎知識や分析の枠組みを理解することを目的とした科目である。一般に、生産者と消費者を結びつける活動が「流通」と呼ばれ、その機能は多岐にわたっている。一方、流通活動には生産者、流通業者、そして商業者だけでなく、消費者を含む様々な個人・組織が関係している。つまり、莫大な数の個人・組織が関わって、それぞれの役割を担いながら、多様な流通の機能を遂行している。こうした流通の多岐にわたる機能を多くの人が実行していくためには、何らかの「仕組み」が必要になるであろう。この仕組みが「流通システム」である。本講義では、流通システムを理解していくための基礎概念や分析の枠組みを学ぶとともに、現代の流通システムの動向を考察していく。ディプロマ・ポリシーとの関連では、マーケティング動向、流通業界及び関連業界の動向や問題点を理解するための基礎知識を身につけるため、流通・マーケティングやグローバルな流通の課題を分析し考察して上で必要となる流通システムの基礎知識や分析の枠組みを理解することを目的とする。

到達目標

流通・商業に関する基礎知識を身につけることができるようになる。
 流通システムを分析する基本的な枠組みを身につけることができるようになる。
 現代の流通・商業の変化とその理由(あるいは理論)を流通システムの視点から説明できるようになる。
 今後の流通システムに関する構想や展望を考えることができるようになる。

提出課題

適宜、授業理解度を確認するレポートを課します。

課題(レポートや小テスト等)に対するフィードバックの方法

講義内において、提出課題レポートのフィードバック(講評と解説)を行います。

評価の基準

講義の理解度を確認する小レポート(30%)
 流通の全体に関する理解度を確認する講義内テスト(70%)
 以上により、総合評価をします。

履修にあたっての注意・助言他

私語厳禁
 講義中に、スマホやタブレットでの、プロジェクターの画像撮影は厳禁。
 講義中の無断出入りは厳禁
 この講義は、パワーポイントを用いて行う内容と、講義中に教科書の一部を参照することの両方で行われる。
 講義の進め方ルール・評価方法に関する詳細の説明・確認は初回の講義時に行う。

教科書

| | | | | |
|--------------------------------------|------|------|------|---------------|
| . 卸売流通動態論 - 中間流通における仕入れと販売の取引運動性 - . | 西村順二 | 千倉書房 | 3520 | 978-4-8051-09 |
|--------------------------------------|------|------|------|---------------|

参考図書

| | | | | |
|---------------|----------------|-----|------|---------------|
| . 1からの流通論第2版. | 石原武正・竹村正明・畑井謙一 | 碩学舎 | 2400 | 9784561752158 |
|---------------|----------------|-----|------|---------------|

その他

必要に応じて、資料を配布する場合があります。

授業計画

- 1 ガイダンス、マーケティングと流通
 【予習：流通の実態に関して、テレビニュース、ネットニュース、経済雑誌記事、新聞記事等に目を通しておくこと。(120分)】
 【復習：講義で学んだ内容について、筆記したノートに基づき、その内容の理解に努めてください(120分)】
- 2 マーケティングとは何か、その特性
 【予習：流通の実態に関して、テレビニュース、ネットニュース、経済雑誌記事、新聞記事等に目を通しておくこと。(120分)】
 【復習：講義で学んだ内容について、筆記したノートに基づき、その内容の理解に努めてください(120分)】
- 3 流通と商業・生産と消費のつながり
 【予習：流通の実態に関して、テレビニュース、ネットニュース、経済雑誌記事、新聞記事等に目を通しておくこと。(120分)】
 【復習：講義で学んだ内容について、筆記したノートに基づき、その内容の理解に努めてください(120分)】
- 4 消費者の特性
 【予習：流通の実態に関して、テレビニュース、ネットニュース、経済雑誌記事、新聞記事等に目を通しておくこと。(120分)】
 【復習：講義で学んだ内容について、筆記したノートに基づき、その内容の理解に努めてください(120分)】
- 5 市場細分化の進め方
 【予習：流通の実態に関して、テレビニュース、ネットニュース、経済雑誌記事、新聞記事等に目を通しておくこと。(120分)】
 【復習：講義で学んだ内容について、筆記したノートに基づき、その内容の理解に努めてください(120分)】
- 6 市場細分化の実態
 【予習：流通の実態に関して、テレビニュース、ネットニュース、経済雑誌記事、新聞記事等に目を通しておくこと。(120分)】
 【復習：講義で学んだ内容について、筆記したノートに基づき、その内容の理解に努めてください(120分)】
- 7 マーケティングの4つのP
 【予習：流通の実態に関して、テレビニュース、ネットニュース、経済雑誌記事、新聞記事等に目を通しておくこと。(120分)】
 【復習：講義で学んだ内容について、筆記したノートに基づき、その内容の理解に努めてください(120分)】
- 8 小売業の展開(1) 流通機能移行
 【予習：流通の実態に関して、テレビニュース、ネットニュース、経済雑誌記事、新聞記事等に目を通しておくこと。(120分)】
 【復習：講義で学んだ内容について、筆記したノートに基づき、その内容の理解に努めてください(120分)】
- 9 小売業の展開(2) 小売業態の変化
 【予習：流通の実態に関して、テレビニュース、ネットニュース、経済雑誌記事、新聞記事等に目を通しておくこと。(120分)】
 【復習：講義で学んだ内容について、筆記したノートに基づき、その内容の理解に努めてください(120分)】
- 10 卸売業の展開
 【予習：流通の実態に関して、テレビニュース、ネットニュース、経済雑誌記事、新聞記事等に目を通しておくこと。(120分)】
 【復習：講義で学んだ内容について、筆記したノートに基づき、その内容の理解に努めてください(120分)】
- 11 流通の本質
 【予習：流通の実態に関して、テレビニュース、ネットニュース、経済雑誌記事、新聞記事等に目を通しておくこと。(120分)】
 【復習：講義で学んだ内容について、筆記したノートに基づき、その内容の理解に努めてください(120分)】
- 12 卸売業の取引運動
 【予習：流通の実態に関して、テレビニュース、ネットニュース、経済雑誌記事、新聞記事等に目を通しておくこと。(120分)】
 【復習：講義で学んだ内容について、筆記したノートに基づき、その内容の理解に努めてください(120分)】
- 13 卸売業の取引運動構造
 【予習：流通の実態に関して、テレビニュース、ネットニュース、経済雑誌記事、新聞記事等に目を通しておくこと。(120分)】
 【復習：講義で学んだ内容について、筆記したノートに基づき、その内容の理解に努めてください(120分)】
- 14 取引運動の事例：ワールド
 【予習：流通の実態に関して、テレビニュース、ネットニュース、経済雑誌記事、新聞記事等に目を通しておくこと。(120分)】
 【復習：講義で学んだ内容について、筆記したノートに基づき、その内容の理解に努めてください(120分)】
- 15 総括と流通に関する理解度テスト

授業形態(アクティブ・ラーニング)

| | |
|--------------------------------------|--|
| ア:PBL(課題解決型学習) | イ:反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態) |
| ウ:ディスカッション、ディベート | エ:グループワーク |
| オ:プレゼンテーション | カ:実習、フィールドワーク |
| キ:その他(A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合) | |

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

流通システム論は、マーケティングの基礎知識の土台として、学部専門基礎科目に該当する。流通・マーケティングやグローバルな流通の課題を分析し考察していくために必要となる流通システムの基礎知識や分析の枠組みを理解することを目的とする。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

実務経験あり。甲南大学生活協同組合理事長の経験の一部活用し、小売業の業態(飲食店、近コンビニエンスストア、書店など)の実態等に関して講義内容に反映します。

備考